

アドビシステムズ社、 IBC において Flash Media Server 3 をプレビュー

新バージョンを印象づけるパフォーマンスの大幅な向上と画期的な新機能

【2007年9月10日】

アムステルダム、IBC 2007 発 (2007年9月6日) Adobe Systems Incorporated (NASDAQ: ADBE) (本社: 米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社) は、今後出荷が予定されている Adobe® Flash® Media Server 3 の新機能を発表しました。新しいバージョンでは従来のストリーミングメディア機能と、双方向ソーシャルメディアアプリケーションを作成し幅広くユーザを獲得するための柔軟な環境が、アドビシステムズ独自の方法で構築されています。本製品は 2008 年第 1 四半期 (2007年12月から2008年2月末) 以降に提供が開始される予定です。従来の 2 倍以上のパフォーマンススピード、ライブイベントのサポート、業界標準の H.264 ビデオコーデックおよび AAC+ オーディオ規格のサポート、およびストリーミングコンテンツの保護機能が提供される予定です。アドビシステムズ社は、9月7日から11日までアムステルダムの RAI Convention Center で開催される 2007 国際放送見本市 (IBC) (ホール 7、スタンド 721) において、Adobe Flash Media Server 3 のプレビューを開催します。詳細については <http://www.adobe.com/jp/products/flashmediaserver/fvss/> をご覧ください。

Adobe Flash Media Server 3 は、数々の賞を受賞したアドビシステムズ社の Flash Player を携帯電話向けに開発した Adobe Flash® Lite™ 3 向けのライブおよびオンデマンドストリーミング配信にも対応しています。Adobe Flash Lite 3 によって、Adobe Flash Player ビデオフォーマットは、デスクトップだけでなく携帯端末やその他機器でも閲覧可能となり、通信事業者、端末メーカーおよびデベロッパは、より魅力あるコンテンツをモバイルユーザ向けにも提供できるようになります。最初の Flash Lite 3 対応端末は今年末までに発売される予定です。

アドビシステムズ社 ダイナミックメディア部門 バイスプレジデントのジム ジェラルド (Jim Guerard) は、「Web 経由のビデオ配信の普及に伴い、テレビに匹敵する、あるいはそれを超えるようなより信頼性の高い、高品質な体験が世界中の視聴者から求められています。Flash Media Server 3 は、パフォーマンスやコンテンツ保護機能が強化され、さらには面倒な設定が不要な使いやすさを備えており、コンテンツ配信企業はビデオを簡単かつ安全に Web サイトやアプリケーションに組み込むとともに、再生や双方向機能、ブランディングに関してより強力にコントロールできるようになります」と述べています。

Adobe Flash Media Server 3 は、オンデマンドとライブの両方の Adobe Flash Player 対応ビデオ配信の基盤となり、また Adobe Flash® Professional CS3、Adobe Flash® Player 9、Adobe Media Player™、Adobe Integrated Runtime™ (AIR) を補完する機能を提供します。これにより、Flash エコシステムはさまざまなブラウザやオペレーティングシステムに対応し、双方向リッチメディアアプリケーションを開発し提供するための、広く普及した唯一のオンラインおよびオフラインビデオソリューションとなります。Last Comic Standing、Medium、Late Night with Conan O' Brien などの米国で制作されているテレビ

番組は Adobe Flash Player ビデオを使ってオンラインで配信されているほか、この技術は YouTube や MySpace などのソーシャル ネットワーキング サイトのビデオ機能として導入されています。

ソーシャル メディアの基盤として

Adobe Flash Media Server 3 により、ビデオ、オーディオおよびビデオ メッセージングとブログ、オーディオおよびビデオによるライブ チャット、テキスト チャット、データキャスト、マルチユーザ向けゲームなど、さまざまなソーシャル メディア アプリケーションの開発が可能になります。今回の新リリースでは近く発表予定の Adobe Flash Media Encoder 2 によるライブイベントへの対応が強化され、これはニュースやイベントのプロバイダだけでなくソーシャル メディア サイトがコンテンツをリアルタイムで提供するうえで決定的な役割を担うものとなります。

コンテンツ保護を内蔵

Adobe Flash Media Server 3 はストリーム配信されたコンテンツを保護する新しい暗号化プロトコルを搭載し、近く発表予定の Adobe Media Player にも対応しています。

NBC Universal の EVP 兼チーフ テクノロジー オフィサーであるダレン フェイハー (Darren Feher) 氏は、「NBC Universal のデジタル戦略の主要な要素のひとつに、視聴者にいつでもどこからでもコンテンツを視聴できる環境を提供する、というものがあります。Adobe Flash Media Server 3 によって広がる可能性を楽しみにしています。パフォーマンスとコンテンツ保護の強化は、NBC Universal がすでに多様なオンライン プラットフォームにおいて活用している Flash ビデオの使いやすさ、柔軟性、普遍性に、さらに追加される特長として大いに歓迎します」と述べています。

パフォーマンスの大幅な強化

Adobe Flash Media Server 3 ではストリーミング時のパフォーマンススピードがほぼ 2 倍となり、サーバあたりのストリームとユーザの数を増やすことができるため、展開に必要なコストの削減に貢献します。最近発表された H.264 ビデオ コーデックと音声圧縮規格である High Efficiency AAC (HE-AAC) オーディオ規格への対応により、Adobe Flash Media Server 3 は再エンコーディングを必要とせず既存の大半の MPEG コンテンツを直接活用することができるため、Adobe Flash Player 対応ビデオの配信コスト削減が可能になります。インターネットに接続された世界中のデスクトップ PC の 98% にインストールされている、広く普及した Adobe Flash Player を使って高品質なビデオを楽しむことができます。

Adobe Flash Media Server の詳細は以下の URL をご覧ください。

http://www.adobe.com/go/fms3_faq (英語)

メディア展開をアウトソーシングされるユーザ向けには、複数のホスティング プロバイダから Adobe Flash Media Server 3 が提供されます。このプログラムの詳細については <http://www.adobe.com/jp/products/flashmediaserver/fvss/> をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社は

その日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。